フェニックス西部小道信

先月のこ とになりましたが1月25日 (水) 松岡教諭が担任している



いました。『100cm をこえる長さ』という「長さについて単位と測定の意味を理解し、測 定できるようにする」ことをねらった学習と、『表とグラフ』という「資料を分類・整理 し、表やグラフを用いて分かりやすく表したり読み取ったりすることができるようにする」 ことをねらった学習でした。先生が一方の学年の直接指導をしている間、もう一方の子ど もたちは自分たちで協力して学習を進めることができていました。受け身では真の力は付 かず、自主的に取り組み、深く考え、話し合いながら工夫して解決することが、これから の社会を生き抜くために必要な学力ですから、複式学級はその先取りをしていると言えま す。これからも力を合わせて頑張ってほしいと思います。

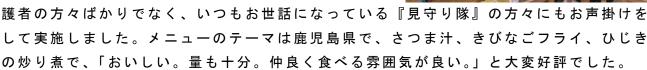


同じ25 日に実施しました。給食週間なので、いつもの 『なかよし給食』と違って『集会』として、給 食調理の入田先生、松田先生、給食事務の 腿 笹岡先生に加え、4年生に食育の授業をして いただくために鏡中からお招きした栄養士の 松本先生に、子どもたちがお礼の手紙を読み、

みんなで栄養の歌を歌いました。とても寒い

日でしたが楽しいひとときを過ごすことができました。

1 月 2 7 日 (金)、「学校給 食を召し上がってみませんか?」というお誘いを、保





1月30日(月)

実施、この日に向けて体育の時間ばかりでなく、

休み時間もお家でも、一生懸命練習に励んだ成果を発揮してくれました。 個人種目ばかりでなく、協力して跳ぶ長縄を使った『8の字跳び』も、例 年に比べてとても上手だったそうです。

1 年生が引っ掛かってしまっても文句 を言わないところに西部っ子のよさ、 家族のような優しさが表れていました。

